

2016年10月17日

各位

株式会社 三井住友銀行

株式会社コプロ・ホールディングスの「S M B C なでしこ私募債」買受けについて

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は、株式会社コプロ・ホールディングス（代表取締役 兼 CEO：清川 甲介）の発行する「S M B C なでしこ私募債」を買受け致しました。

「S M B C なでしこ私募債」は、私募債買受け時にお客さまの女性活躍推進の取組状況を独自の基準で“見える化”し、現状の取組状況の分析や今後の課題、その課題への取組事例などをご提供させて頂く商品です。

今回対象となりました、株式会社コプロ・ホールディングスに対する診断結果は、今後、女性活躍が期待できる「女性活躍のグロース企業」となりました。

特に、株式会社コプロ・ホールディングスでは、以下のような取組みを展開しております。

女性社員による「キラキラ女子P」の活動を通じ、女性社員のキャリアステージ、休暇、労働時間、社会貢献活動等、経営層に対する多様な提案を実施。

男女問わない働き方の多様化に対する備えとして、時短勤務制度を導入。

長時間労働削減や休暇取得促進に向けて、意識啓発や残業の事前承認制度、勤務状況の見える化、休暇取得奨励日の設定などを実施。

さらに同社では、今後のさらなる女性活躍推進に向け、経営トップが「今後少子高齢化にともなう労働力の減少に鑑みて、これからは女性の労働力にフォーカスした経営が求められていきます。建設業界において、女性が活躍する比率が低いためそれを打破してまいります。」と宣言し、具体的な取組みの進化に向けた目標として、「女性も働きやすい環境整備のため、女性だけで構成されたキラキラ女子P」の活動推進を行います。技術社員と管理社員の女性比率は現状21%ですが、今後5年間で女性比率を30%まで伸ばします。」とコミットしております。

三井住友銀行では、「S M B C なでしこ私募債」により、お客さまの女性活躍推進に向けた取組みを、金融を通じて応援してまいります。

（ ）“見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、2012年度より経済産業省と東京証券取引所が共同で実施している「なでしこ銘柄」の選定業務を受託する等、豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：瀧崎正弘）に業務を委託しております。



ミーティングの様子



「キラキラ女子PJ」のメンバー

以 上